様式第１号（第４条関係）

豊明市行政評価制度 「施策」評価票

施策評価票番号	27

１■施策の概要

１－１施策の名称	道路				基本施策コード	３－１－１
１－２担当	部	経済建設部	課又は施設	都市計画課	評価票作成者	都市計画課長 前田　鑛
１－３総合計画における施策の体系	①節	都市基盤・産業振興「いきいきとした賑わいと活力あふれるまちづくり」				
	②項	道路・交通				
１－４施策の目的	幹線道路のネットワーク化による、円滑な交通と活発な交流を実現する。					

	平成２２年度評価（前期の成果）	平成２７年度評価（全期間の成果）
担当課評価	A	
総合評価	A	

● 施策評価の判定基準
Ａ ： 施策の目的を効果的に達成しているので継続する
Ｂ ： 施策推進の実施手法等に改善の必要がある

１－５総合計画における基本成果指標		基本成果指標名	前期（平成１８年度～平成２２年度）			全期間（平成２３年度～平成２７年度）			指標の定義
			目標値（%）	実績値（%）	達成率(%)	目標値（%）	実績値（%）	達成率(%)	
	①	自動車での移動が便利な道路網に対する満足度	76.0	81.0	107.0	84.0			道路網の整備に対する市民満足度に都市計画道路の整備率を乗じた道路網の充実を表した指
	②								
	③								

２■施策の担当課による評価結果

評価の内容		今後の環境変化を踏まえた課題認識	既存事業の構成や優先順位の考え方、新規事業の必要性の考え方	施策の担当課としての単年度の取り組みの自己評価
	平成18年度	いつ起こるか分からない地震等都市災害時における緊急輸送道路の早期整備	緊急輸送道路を兼ねた大脇舘線・桜ヶ丘沓掛線の幹線道路整備を進める	重点路線である大脇舘線の計画的整備を進めた
	平成19年度	基本的な認識は以前と同じであるが、市街化調整区域での整備について、今後は周辺土地利用についても検討し事業効果を上高めるようにしていきたい。	幹線道路の整備は道路のネットワークを図ることが重要であるが、そう言ったことからも大脇館線・桜ケ丘沓掛線等の未整備区間の整備が早急に必要である。	幹線道路の整備は、用地取得、物件等の補償費、工事費など大きな財政負担を伴い、財政状況が厳しい中で用地の買い戻し等の用地取得が少しづつではあるが前進しており、この時期においては妥当な成果と考える。
	平成20年度	幹線道路のネットワークの充実により地震等都市災害時における緊急輸送道路の早期整備。	幹線道路の整備は道路のネットワークを図ることが重要であるが、そう言ったことからも熊野豊明線・桜ケ丘沓掛線等の未整備区間の整備が早急に必要である。	大脇舘線について国道一号線タッチ完了により歩行者安全や渋滞が解消された。
	平成21年度	都市機能の円滑化と地域の活性化を支えてる。地震等による都市災害時における緊急輸送道路として早期整備	都市災害時に必要な幹線道路である熊野豊明線に着手し、H23年度完成を目指す。また、桜ケ丘沓掛線等の未整備区間の整備が早急に必要である。	重要課題であった、熊野豊明線について、着手出来たことは高く評価できる。
	平成22年度	熊野豊明線の関連事業として間米敷田線の嵩上げ工事の実施により、平成２３年度中に熊野豊明線の供用開始を目指すことができる。		
	平成23年度	熊野豊明線が平成２３年度に熊野豊明線の供用開始すことができた。また、桜ヶ丘沓掛線の用地買戻しが国庫補助事業の対象となった。		
	平成24年度			
	平成25年度			
	平成26年度			
	平成27年度			

3■参考情報

施策を構成する事務事業の評価情報			平成２１年度				平成２２年度				平成２３年度			
番号	事務事業名称	成果指標と最終目標値(単位)	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価	実績値	担当課評価	担当課判断優先順位	総合評価
3	大脇舘線改良事業（幹線道路網の充実）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=160m	3-1-1-1-2へ統合	－	－	－	3-1-1-1-2へ統合	－	－	－	3-1-1-1-2へ統合	－	－	－
4	桜ケ丘沓掛線改良事業（幹線道路網の充実）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=240m	3-1-1-1-3へ統合	－	－	－	3-1-1-1-3へ統合	－	－	－	3-1-1-1-3へ統合	－	－	－
5	大根若王子線整備事業（幹線道路網の充実）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=460m	0.1(m)	A	2	A	16.0(m)	A	3	A	0.1(m)	A	3	A
8	市道栄220号線外道路改良事業（主要事業）	道路整備延長　290（m）	事業完了	×	×	×	事業完了	－	－	－	事業完了	－	－	－
9	大脇舘線改良事業（災害に強い幹線道路整備の推進）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=160m	事業完了	×	×	×	事業完了	－	－	－	事業完了	－	－	－
10	桜ケ丘沓掛線整備事業（災害に強い幹線道路整備の推進）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=240m	3-1-1-1-3へ統合	－	－	－	3-1-1-1-3へ統合	－	－	－	3-1-1-1-3へ統合	－	－	－
11	大根若王子線整備事業（災害に強い幹線道路整備の推進）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=460m	3-1-1-1-1へ統合	－	－	－	3-1-1-1-1へ統合	－	－	－	3-1-1-1-1へ統合	－	－	－
12	桜ケ丘沓掛線改良事業（土地利用計画に合わせた幹線道路整備の推進）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=240m	13.3（m）	A	1	A	13.0(m)	A	2	A	17.7(m)	A	2	A
13	豊明インターチェンジの整備拡充事業	整備計画の完成度 100.0（%）	0.1(%)	A	3	A	0.1(%)	A	4	A	0.1(%)	A	4	A
14	熊野豊明線改良事業（主要事業）	都市計画道路整備率　84.0（%）、整備延長L=250m	151.4(m)	A	4	A	56.0(m)	A	1	A	32.8(m)	A	1	A
15														